

TL-8500CL

接続可能な画像処理装置・画像入力ボード

FHC3312 /FHC3313

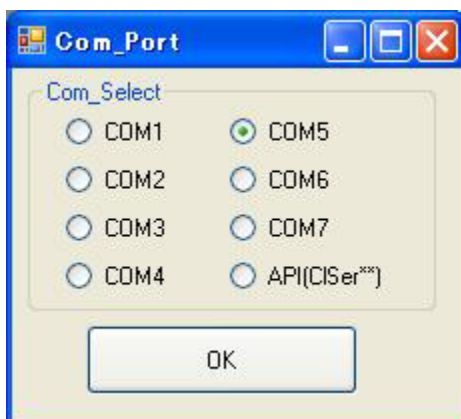
サポートする機能

取り込みモード名称 (ファースト呼称)	対応カメラ機能名称	備 考
ノーマル（通常）入力	内部同期（Int Sync）動作	露光時間は変更不可
ランダムトリガ入力	外部同期（Ext Sync）動作	露光期間はソフトウェア設定（ライン周期）

各モード共通の設定

カメラの設定はカメラメーカーの提供するカメラコントロールソフトウェアを使用するか、カメラリンク I/F を介したハイパーターミナル等による RS232C 通信にて行います。
以下、カメラメーカー提供のコントロールソフトウェア、“TL-Tool”を使用した場合の設定を示します。

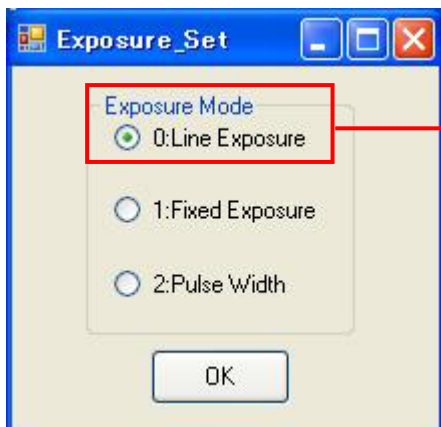
COM ポート番号はボードの設定に合わせてください。



カメラ設定説明書

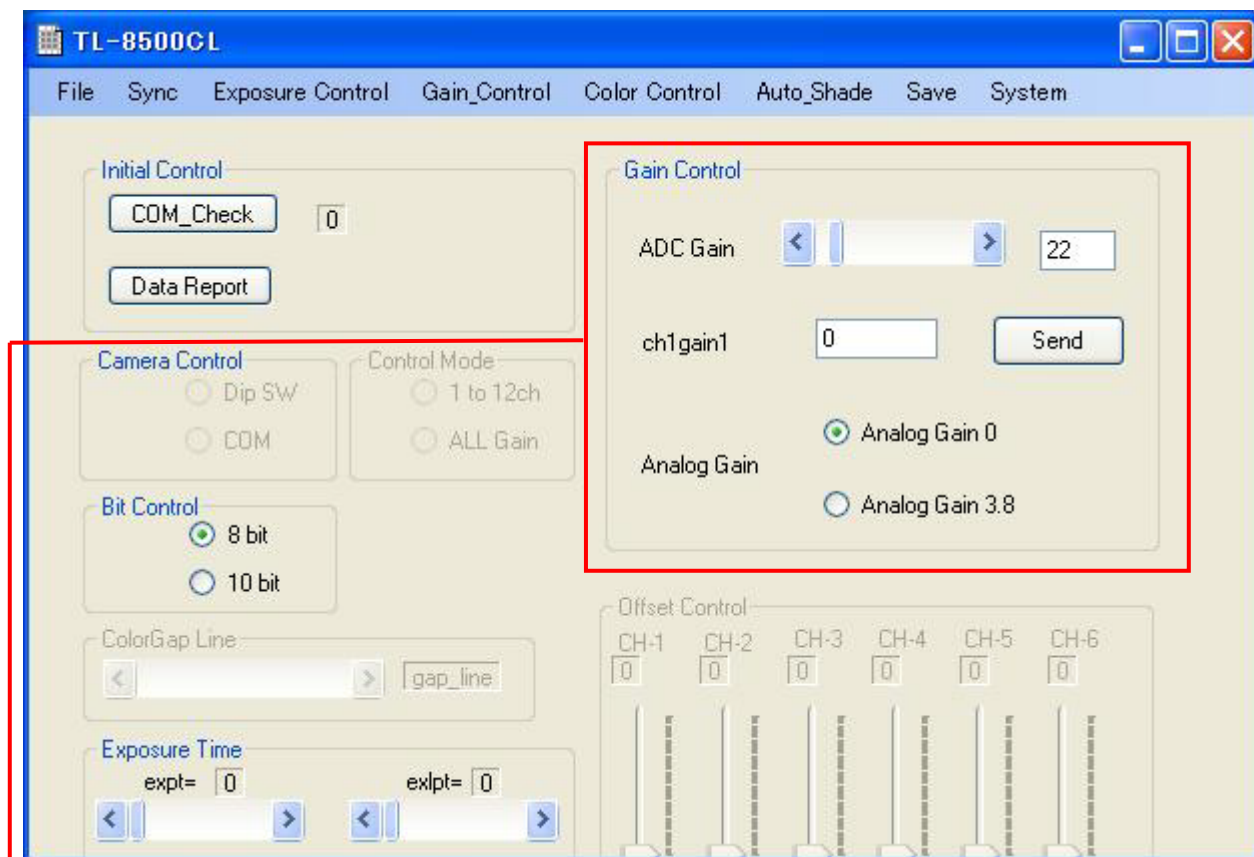


データレートの切替え：“Base_Config”に設定します。



露光モード設定：“0:Line Exposure”に設定します。

カメラ設定説明書

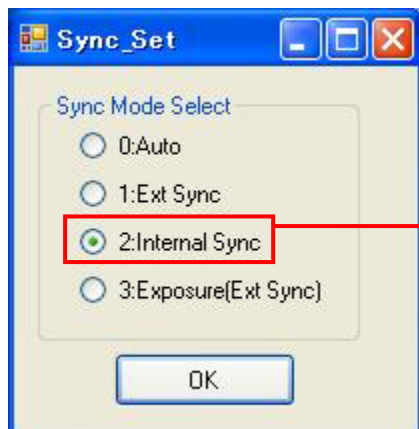


ゲインコントロール：任意の値に設定します。

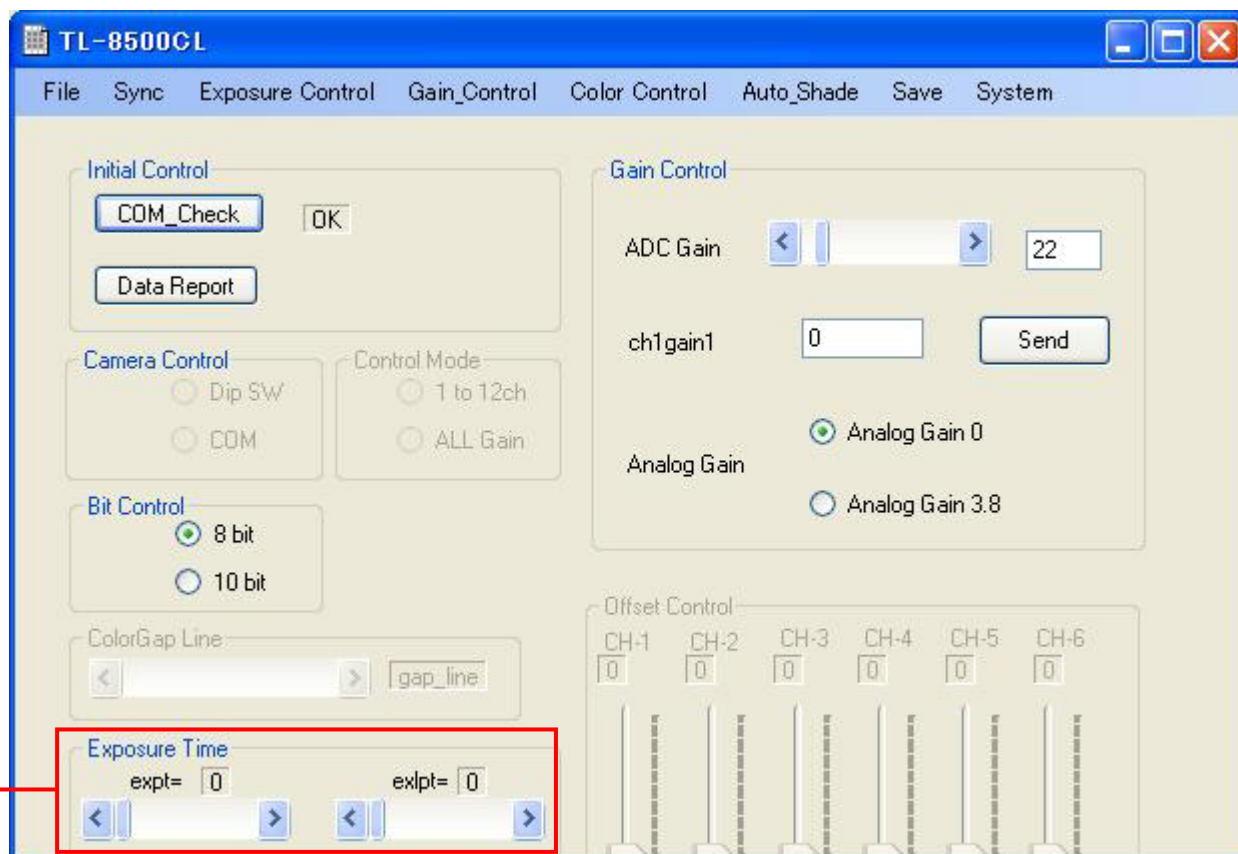
カメラ設定説明書

取り込みモードに依存する設定

- ノーマル入力の場合



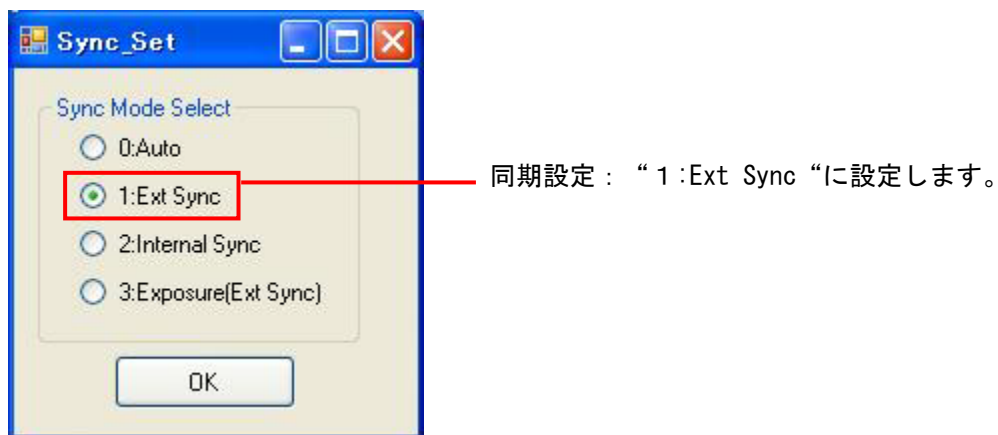
同期設定：“2:Internal Sync”に設定します。



露光制御：任意の値に設定します。

カメラ設定説明書

○ トリガ入力の場合

**留意事項**

- カメラのモード設定はカメラリンク I/F を通して行われます。
- ゲイン調整以外の設定指示のないスイッチは、工場出荷状態でご使用下さい。

詳細な設定方法およびカメラ仕様につきましては、竹中システム機器株式会社より提供される取扱説明書および「ラインセンサ仕様書 型式 TL-8500CL」を参照してください。